

農業・農村産地活性化セミナー ～ 6次産業化で活路を見いだす！～

平成22年3月9日 **火**

参加
無料

時間 13:30～16:30

会場 石川県勤労者福祉文化会館 2階ホール
(石川県金沢市西念3-3-5)

定員 100名



農業・農山漁村が持つ多面的な価値や資源・人の力を十分に発揮して、様々な人たちと関わりをもちながら、地産地消や農商工連携などの多様な切り口で、特色ある農業経営の展開や地域の活性化を進めていく際の基本的な考え方や全体戦略を考えていこうとするセミナーです。

プログラム

13:00 開場

13:30 開会 あいさつ

13:45 【基調講演】(60分)

「農業・農村の6次産業化」のデザイン(仮題)

日本地域活力研究所代表 長谷山 俊郎氏

14:45 休憩(15分)

15:00 【事例研究】(30分)

農産物のブランド化の取組

株式会社永井農場代表取締役 永井 進氏

15:30 【事例研究】(30分)

米粉・飼料米などの複合化・多角化の取組

株式会社アジチファーム代表取締役 義元 孝司氏

16:00 【質疑応答】(30分)

16:30 閉会

講師略歴

長谷山 俊郎 氏

(日本地域活力研究所代表、農学博士)

独立行政法人農業工学研究所地域計画室長などを経て、2003年に日本地域活力研究所を設立。地域の事情や新しい課題に対処して、農村の人たちが元気に楽しく暮らす方法や仕組みづくりを支援。地域農業の振興、地域づくり、地域活力向上などの支援活動も実施。
「農村マーケット化とは何か」「地域活力向上のデザイン」「農業経営・農村地域づくりの先駆的実践」などの著書、農業や地域の活性化に関する講演も多数。

永井 進 氏

(株式会社永井農場代表取締役)

北海道酪農学園大附属高校酪農経営科、北海道文理科短大酪農科で学び、卒業と同時に就農。1992年に首都圏での米の直販開始。当初の顧客は知人25人だったが、雑誌クロワッサン掲載を契機に全国からの注文が殺到。翌年は大冷害による米騒動が勃発するも値上げなしで契約数量を販売。顧客からの礼状に感激する。1996年農業生産法人有限会社永井農場を設立し専務取締役。荒廃農地を再利用した地域循環型ワインプロジェクト、栽培から販売までを行う地元小学生との米作り等々、既存の枠組みにとらわれない農業に邁進中。

義元 孝司 氏

(株式会社アジチファーム代表取締役、米パン倶楽部代表、地産地消の仕事人)

大学卒業後、出版印刷会社起業、渡米などを経て、福井県経済農業協同組合連合会へ入会し、マーケティング・企画・出版等の多様な業務に携わる。2002年福井県経済農業協同組合連合会を退職し、専業農家に転じる。2009年(株)アジチファーム設立。延べ約100haの耕地で、水稻・大豆・そば・小麦等のほか、果樹、野菜などを栽培。稲発酵粗飼料の製造を行うほか、米粉製粉、米粉製パンも手がけ、冷凍米パン生地に関する製法特許を申請。

参加申込書

農業・農村産地
活性化セミナー

北陸農政局生産経営流通部食品課 あて

FAX 076 - 232 - 5824

申込期限 : 平成22年3月3日(水)

送信者氏名

連絡先(電話)

検討会への参加を希望される方は必要事項をご記入の上、上部に記載されているFAX番号あて送信願います。

所属機関・団体	役職	氏名	連絡先 (電話番号)

【注意事項】

- お送り頂いた個人情報につきましては、当日の運営以外使用しません。
- 会場等の都合により、定員になり次第、締切とさせていただきます。

場所 〒920-0024 石川県金沢市
西念3丁目3番5号

TEL: 076-234-2421
FAX: 076-231-1731

徒歩 JR金沢駅西口より25分

バス JR金沢駅西口6番のりばより乗車、駅西合庁前下車(所要時間 約5分)

小松 北陸鉄道小松空港連絡特急
空港 バス「スーパー特急B」乗車
駅西合庁前下車(運賃
1,100円)

